

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	第二東海自動車道（長泉沼津～吉原J）
事業主体	中日本高速道路株式会社

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	費用便益比（B / C）= 2 . 4 （経済的純現在価値（B-C）= 14,008億円、経済的内部収益率（EIRR）= 7.8%）

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更）	指標チェックの根拠
1 . 活力	円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	推計年度（H42）削減量 62（百万人・時間/年） 削減率 0.78% 定量的評価指標の算出方法（案）準用
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	現東名利用の高速バス全般
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	対象駅：静岡駅 対象自治体：芝川町 改善見込み：芝川町役場～静岡駅、77分 51分
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象駅：静岡空港 対象自治体：芝川町 改善見込み：芝川町役場～静岡空港、88分 70分
	物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	対象港湾：清水港（全線開通時） 新たに60分以内に清水港へ到達可能となる人口・面積（1kmメッシュ）：約11万人・約180km <sup>2</sup> 南部町役場～清水港、55分 43分
		農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	静岡県：みかん（全国の約13%収穫・H17）・お茶（全国の約44%収穫・H17）
		現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	1 . 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である
広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する			
市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり			

		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築		高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		地域高規格道路の位置づけあり	
		当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	東西交流の拠点を結ぶルートとなる
		当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		現道等における交通不能区間を解消する	
		現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	対象自治体名：東京都・名古屋市 改善見込み：東京都(日本橋)～名古屋市(名古屋城)、5時間55分 5時間18分：37分短縮(全線開通時)
個性ある地域の形成		鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		主要な観光地へのアクセス向上が期待される	富士山、富士サファリパーク 等
		特別立法に基づく事業である	
		新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	三次医療施設(救急救命センター：H19.3時点)：愛知県・静岡県・山梨県・神奈川県(30箇所)(全線開通時) 新たに30分以内に三次医療施設へ到達可能となる人口・面積(1kmメッシュ)：約8万人・約90km2 芝川町役場～静岡赤十字病院、79分 53分、26分短縮
3.安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	

	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	現東名道・国道1号（静岡県地域防災計画） 「東海地震対策大綱」（中央防災会議：会長内閣総理大臣）において、「地震に強い交通ネットワーク」として位置付け
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：現東名、代替する区間（沼津IC～尾羽JCT）
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	現東名道・国道1号等の代替路線
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	異常気象（台風等）による通行止め件数：現東名道（沼津IC～清水IC、H19年：5件）
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：16.4万t/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	排出削減量：79.1t/年、排出削減率：0.036%削減
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	排出削減量：13.4t/年、排出削減率：0.118%削減
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	静岡県『道路の整備に関するプログラム』
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・その他の別
第二東海自動車道	長泉沼津～吉原JCT	44km	高速自動車国道	-

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
36,500～48,900	4	中日本高速道路株式会社

## 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成20年度		
単純合計	8,360億円	1,562億円	9,921億円
うち残事業分	1,729億円	1,562億円	3,291億円
基準年における 現在価値(C)	9,544億円	568億円	10,112億円
うち残事業分	1,570億円	568億円	2,137億円

## 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成20年度			
供用年	平成24年度			
単年便益 (初年便益)	1,270億円	44億円	7億円	1,320億円
基準年における 現在価値(B)	23,214億円	784億円	122億円	24,120億円
うち残事業分	23,214億円	784億円	122億円	24,120億円

## 結 果

費用便益比（事業全体）	2.4
経済的純現在価値（事業全体）	14,008億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.8%
費用便益比（残事業）	11.3
経済的純現在価値（残事業）	21,983億円
経済的内部収益率（残事業）	40.6%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## 感 度 分 析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	36,500 ~ 48,900	± 10%	9.8 ~ 12.0
事業費	2,137億円	± 10%	10.1 ~ 11.8
事業期間	4年	± 1年	10.5 ~ 11.3

# 交通状況の変化

様式 - 3

## 事業名：第二東海自動車道（長泉沼津～吉原JCT）

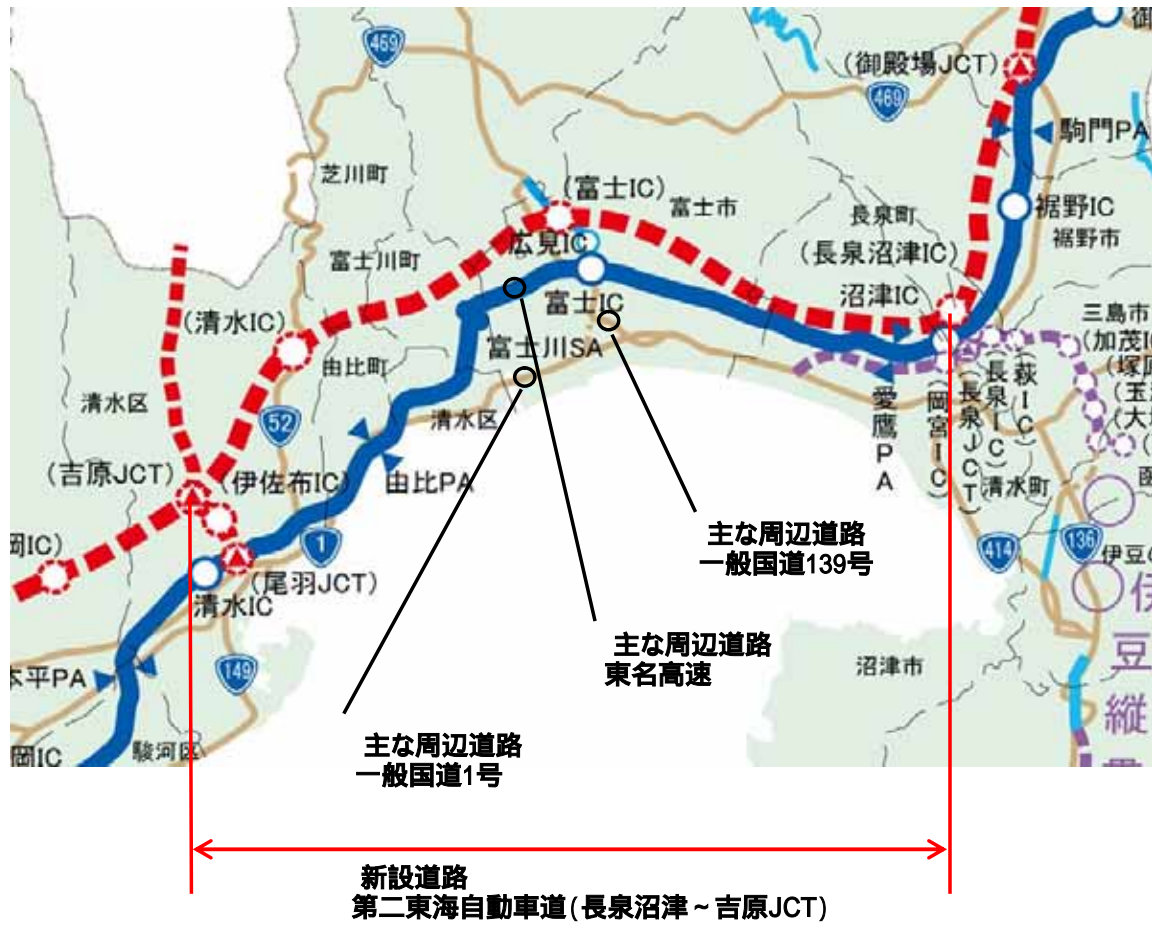
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設道路 (長泉沼津～吉原 JCT) : 44km	交通量 <sup>1</sup>	[台/日]	0	37,200	
	走行時間 <sup>2</sup>	[分]	0	33	
	走行時間費用 <sup>3</sup>	[億円/年]	0	277	
主な周 辺道路 <sup>4</sup>	東名高 速:37km	交通量 <sup>1</sup>	[台/日]	77,000	47,300
		走行時間 <sup>2</sup>	[分]	34	29
		走行時間費用 <sup>3</sup>	[億円/年]	657	363
	国道1 号:24km	交通量 <sup>1</sup>	[台/日]	61,800	56,600
		走行時間 <sup>2</sup>	[分]	47	46
		走行時間費用 <sup>3</sup>	[億円/年]	511	489
	国道139 号:34km	交通量 <sup>1</sup>	[台/日]	24,400	23,000
		走行時間 <sup>2</sup>	[分]	58	58
		走行時間費用 <sup>3</sup>	[億円/年]	263	257
その他道路合 計:403021km	走行時間費用 <sup>3</sup>	[億円/年]	538,514	537,251	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：403160km	走行時間短縮便益	[億円/年]	539,945	538,638	1,307

- 1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：第二東海自動車道（長泉沼津～吉原JCT）



# 費用便益分析の条件

事業名：第二東海自動車道(長泉沼津～吉原JCT)

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	
	その他	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成20年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	(2030)
	複数時点での推計	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	有 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	(H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	
	その他( )	
開発交通量の考慮	無	
	有	
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	( )台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q - V式を用いた配分	
	転換率式を用いた配分	
	Q - V式と転換率式の併用による配分	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	
	簡易手法	
	簡易手法の採択理由 小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	
	最終配分の速度 採用理由を記載 配分条件であるQV式に基づく配分交通量(日交通量)の走行速度を採用	
	その他( )	
	その他( )	

交通流推計



(3)

		項目	チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない		
		考慮する		
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	
			対象路線のみ考慮	
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	( ) %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない		
		考慮する		
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の 影響	考慮しない		
		考慮する		
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定			
	その他 ( )			
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用			
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること			
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用			
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること			
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮			
	中央分離帯の有無を考慮しない			
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない			
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				



## 費用の現在価値算定表

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額除く)			
箇所名: 第二東海自動車道(長泉沼津~吉原JCT)				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				-	44	-	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
- 20年目	H 5	1.8009	112.9	18	29		
- 19年目	H 6	1.7317	112.8	37	57		
- 18年目	H 7	1.6651	112.1	175	260		
- 17年目	H 8	1.6010	111.6	272	391		
- 16年目	H 9	1.5395	112.6	381	520		
- 15年目	H 10	1.4802	112.1	514	678		
- 14年目	H 11	1.4233	110.5	671	864		
- 13年目	H 12	1.3686	108.7	770	969		
- 12年目	H 13	1.3159	107.3	737	904		
- 11年目	H 14	1.2653	105.3	813	977		
- 10年目	H 15	1.2167	104.0	559	654		
- 9年目	H 16	1.1699	102.9	507	577		
- 8年目	H 17	1.1249	101.6	300	332		
- 7年目	H 18	1.0816	100.9	330	354		
- 6年目	H 19	1.0400	100.0	296	308		
- 5年目	H 20	1.0000	100.0	251	251		
- 4年目	H 21	0.9615	100.0	499	479		
- 3年目	H 22	0.9246	100.0	435	402		
- 2年目	H 23	0.8890	100.0	368	327		
- 1年目	H 24	0.8548	100.0	427	365		
供用開始年次	H 25	0.8219	100.0			28	23
1年目	H 26	0.7903	100.0			29	23
2年目	H 27	0.7599	100.0			29	22
3年目	H 28	0.7307	100.0			29	21
4年目	H 29	0.7026	100.0			29	21
5年目	H 30	0.6756	100.0			30	20
6年目	H 31	0.6496	100.0			30	19
7年目	H 32	0.6246	100.0			30	19
8年目	H 33	0.6006	100.0			31	18
9年目	H 34	0.5775	100.0			30	18
10年目	H 35	0.5553	100.0			31	17
11年目	H 36	0.5339	100.0			31	16
12年目	H 37	0.5134	100.0			31	16
13年目	H 38	0.4936	100.0			31	15
14年目	H 39	0.4746	100.0			32	15
15年目	H 40	0.4564	100.0			32	15
16年目	H 41	0.4388	100.0			32	14
17年目	H 42	0.4220	100.0			32	14
18年目	H 43	0.4057	100.0			33	13
19年目	H 44	0.3901	100.0			33	13
20年目	H 45	0.3751	100.0			33	12
21年目	H 46	0.3607	100.0			33	12
22年目	H 47	0.3468	100.0			33	11
23年目	H 48	0.3335	100.0			33	11
24年目	H 49	0.3207	100.0			32	10
25年目	H 50	0.3083	100.0			32	10
26年目	H 51	0.2965	100.0			32	10
27年目	H 52	0.2851	100.0			33	9
28年目	H 53	0.2741	100.0			32	9
29年目	H 54	0.2636	100.0			32	8
30年目	H 55	0.2534	100.0			32	8
31年目	H 56	0.2437	100.0			32	8
32年目	H 57	0.2343	100.0			32	7
33年目	H 58	0.2253	100.0			32	7
34年目	H 59	0.2166	100.0			32	7
35年目	H 60	0.2083	100.0			32	7
36年目	H 61	0.2003	100.0			32	6
37年目	H 62	0.1926	100.0			34	7
38年目	H 63	0.1852	100.0			31	6
39年目	H 64	0.1780	100.0			31	6
40年目	H 65	0.1712	100.0			31	5
41年目	H 66	0.1646	100.0			31	5
42年目	H 67	0.1583	100.0			31	5
43年目	H 68	0.1522	100.0			31	5
44年目	H 69	0.1463	100.0			31	4
45年目	H 70	0.1407	100.0			30	4
46年目	H 71	0.1353	100.0			30	4
47年目	H 72	0.1301	100.0			30	4
48年目	H 73	0.1251	100.0			30	4
49年目	H 74	0.1203	100.0	-1,278	-154	30	4
合計				7,082	9,544	1,562	568
単純事業費計				8,360			

注) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額除く)			
箇所名: 第二東海自動車道(長泉沼津~吉原JCT)				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				-	44	-	
年次	年度	割引率	GDP デフレ-タ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
- 20年目	H 5	1.8009	112.9				
- 19年目	H 6	1.7317	112.8				
- 18年目	H 7	1.6651	112.1				
- 17年目	H 8	1.6010	111.6				
- 16年目	H 9	1.5395	112.6				
- 15年目	H 10	1.4802	112.1				
- 14年目	H 11	1.4233	110.5				
- 13年目	H 12	1.3686	108.7				
- 12年目	H 13	1.3159	107.3				
- 11年目	H 14	1.2653	105.3				
- 10年目	H 15	1.2167	104.0				
- 9年目	H 16	1.1699	102.9				
- 8年目	H 17	1.1249	101.6				
- 7年目	H 18	1.0816	100.9				
- 6年目	H 19	1.0400	100.0				
- 5年目	H 20	1.0000	100.0				
- 4年目	H 21	0.9615	100.0	499	479		
- 3年目	H 22	0.9246	100.0	435	402		
- 2年目	H 23	0.8890	100.0	368	327		
- 1年目	H 24	0.8548	100.0	427	365		
供用開始年次	H 25	0.8219	100.0			28	23
1年目	H 26	0.7903	100.0			29	23
2年目	H 27	0.7599	100.0			29	22
3年目	H 28	0.7307	100.0			29	21
4年目	H 29	0.7026	100.0			29	21
5年目	H 30	0.6756	100.0			30	20
6年目	H 31	0.6496	100.0			30	19
7年目	H 32	0.6246	100.0			30	19
8年目	H 33	0.6006	100.0			31	18
9年目	H 34	0.5775	100.0			30	18
10年目	H 35	0.5553	100.0			31	17
11年目	H 36	0.5339	100.0			31	16
12年目	H 37	0.5134	100.0			31	16
13年目	H 38	0.4936	100.0			31	15
14年目	H 39	0.4746	100.0			32	15
15年目	H 40	0.4564	100.0			32	15
16年目	H 41	0.4388	100.0			32	14
17年目	H 42	0.4220	100.0			32	14
18年目	H 43	0.4057	100.0			33	13
19年目	H 44	0.3901	100.0			33	13
20年目	H 45	0.3751	100.0			33	12
21年目	H 46	0.3607	100.0			33	12
22年目	H 47	0.3468	100.0			33	11
23年目	H 48	0.3335	100.0			33	11
24年目	H 49	0.3207	100.0			32	10
25年目	H 50	0.3083	100.0			32	10
26年目	H 51	0.2965	100.0			32	10
27年目	H 52	0.2851	100.0			33	9
28年目	H 53	0.2741	100.0			32	9
29年目	H 54	0.2636	100.0			32	8
30年目	H 55	0.2534	100.0			32	8
31年目	H 56	0.2437	100.0			32	8
32年目	H 57	0.2343	100.0			32	7
33年目	H 58	0.2253	100.0			32	7
34年目	H 59	0.2166	100.0			32	7
35年目	H 60	0.2083	100.0			32	7
36年目	H 61	0.2003	100.0			32	6
37年目	H 62	0.1926	100.0			34	7
38年目	H 63	0.1852	100.0			31	6
39年目	H 64	0.1780	100.0			31	6
40年目	H 65	0.1712	100.0			31	5
41年目	H 66	0.1646	100.0			31	5
42年目	H 67	0.1583	100.0			31	5
43年目	H 68	0.1522	100.0			31	5
44年目	H 69	0.1463	100.0			31	4
45年目	H 70	0.1407	100.0			30	4
46年目	H 71	0.1353	100.0			30	4
47年目	H 72	0.1301	100.0			30	4
48年目	H 73	0.1251	100.0			30	4
49年目	H 74	0.1203	100.0	-42	-5	30	4
合計				1,688	1,570	1,562	568
単純事業費計				1,729			

注) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 便益の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:第二東海自動車道(長泉沼津-吉原JCT)

年次	年度 (基準年 H 20)	総走行台数の年次別伸び率 (東海ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 ×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 (A) ×	現在価値 ×(A)	費用合計 ( ~ )	現在価値 割引率4%	
供用開始年次	H 25	1.00105	1.00218	1.00142	0.8219	100.0	665	127	477	1,270	1,044	33	5	6	44	36	7	6	1,320	1,085
1年目	H 26	1.00104	1.00218	1.00142	0.7903	100.0	666	128	478	1,272	1,005	33	5	6	44	35	7	5	1,322	1,045
2年目	H 27	1.00104	1.00217	1.00142	0.7599	100.0	666	128	479	1,274	968	33	5	6	44	33	7	5	1,324	1,006
3年目	H 28	1.00104	1.00217	1.00141	0.7307	100.0	667	128	480	1,276	932	33	5	6	44	32	7	5	1,326	969
4年目	H 29	1.00104	1.00216	1.00141	0.7026	100.0	668	128	481	1,278	898	33	5	6	44	31	7	5	1,328	933
5年目	H 30	1.00104	1.00216	1.00141	0.6756	100.0	669	129	483	1,280	865	33	5	6	44	30	7	5	1,330	899
6年目	H 31	1.00104	1.00215	1.00141	0.6496	100.0	669	129	484	1,282	833	33	5	6	44	29	7	4	1,333	866
7年目	H 32	1.00063	1.00313	1.00145	0.6246	100.0	670	129	485	1,284	802	33	5	6	44	28	7	4	1,335	834
8年目	H 33	1.00063	1.00312	1.00145	0.6006	100.0	670	130	486	1,286	772	33	5	6	44	26	7	4	1,337	803
9年目	H 34	1.00063	1.00311	1.00145	0.5775	100.0	671	130	488	1,288	744	33	5	6	44	25	7	4	1,339	774
10年目	H 35	1.00063	1.00310	1.00145	0.5553	100.0	671	130	489	1,291	717	33	5	7	44	25	7	4	1,342	745
11年目	H 36	1.00062	1.00309	1.00145	0.5339	100.0	672	131	491	1,293	690	33	5	7	44	24	7	4	1,344	718
12年目	H 37	1.00062	1.00308	1.00144	0.5134	100.0	672	131	492	1,295	665	33	5	7	44	23	7	4	1,347	691
13年目	H 38	1.00062	1.00307	1.00144	0.4936	100.0	672	132	494	1,298	641	33	5	7	44	22	7	3	1,349	666
14年目	H 39	1.00062	1.00306	1.00144	0.4746	100.0	673	132	495	1,300	617	33	5	7	44	21	7	3	1,351	641
15年目	H 40	1.00062	1.00305	1.00144	0.4564	100.0	673	132	497	1,303	594	33	5	7	44	20	7	3	1,354	618
16年目	H 41	1.00062	1.00304	1.00144	0.4388	100.0	674	133	498	1,305	573	33	5	7	45	20	7	3	1,356	595
17年目	H 42	0.99090	1.00090	0.99427	0.4220	100.0	674	133	500	1,307	552	33	5	7	45	19	7	3	1,359	573
18年目	H 43	0.99082	1.00090	0.99423	0.4057	100.0	668	133	500	1,302	528	33	5	7	44	18	7	3	1,353	549
19年目	H 44	0.99074	1.00090	0.99420	0.3901	100.0	662	134	501	1,296	506	33	5	7	44	17	7	3	1,347	525
20年目	H 45	0.99065	1.00090	0.99417	0.3751	100.0	656	134	501	1,290	484	32	5	7	44	16	7	3	1,341	503
21年目	H 46	0.99056	1.00089	0.99413	0.3607	100.0	650	134	502	1,285	463	32	5	7	43	16	7	2	1,335	482
22年目	H 47	0.99047	1.00089	0.99410	0.3468	100.0	643	134	502	1,279	444	32	5	7	43	15	7	2	1,329	461
23年目	H 48	0.99038	1.00089	0.99406	0.3335	100.0	637	134	502	1,274	425	31	5	7	43	14	7	2	1,323	441
24年目	H 49	0.99029	1.00089	0.99403	0.3207	100.0	631	134	503	1,268	407	31	5	7	43	14	7	2	1,317	423
25年目	H 50	0.99019	1.00089	0.99399	0.3083	100.0	625	134	503	1,263	389	31	5	7	42	13	7	2	1,312	404
26年目	H 51	0.99009	1.00089	0.99395	0.2965	100.0	619	134	504	1,257	373	30	5	7	42	12	7	2	1,306	387
27年目	H 52	0.98999	1.00089	0.99392	0.2851	100.0	613	135	504	1,252	357	30	5	7	42	12	7	2	1,300	371
28年目	H 53	0.98989	1.00089	0.99388	0.2741	100.0	607	135	505	1,246	342	30	5	7	41	11	6	2	1,294	355
29年目	H 54	0.98979	1.00089	0.99384	0.2636	100.0	601	135	505	1,240	327	30	5	7	41	11	6	2	1,288	340
30年目	H 55	0.98968	1.00089	0.99380	0.2534	100.0	594	135	506	1,235	313	29	5	7	41	10	6	2	1,282	325
31年目	H 56	0.98958	1.00089	0.99377	0.2437	100.0	588	135	506	1,229	300	29	5	7	41	10	6	2	1,276	311
32年目	H 57	0.98947	1.00089	0.99373	0.2343	100.0	582	135	506	1,224	287	29	5	7	40	9	6	1	1,270	298
33年目	H 58	0.98935	1.00089	0.99369	0.2253	100.0	576	135	507	1,218	274	28	5	7	40	9	6	1	1,264	285
34年目	H 59	0.98924	1.00088	0.99365	0.2166	100.0	570	135	507	1,213	263	28	5	7	40	9	6	1	1,258	273
35年目	H 60	0.98912	1.00088	0.99361	0.2083	100.0	564	135	508	1,207	251	28	5	7	39	8	6	1	1,253	261
36年目	H 61	0.98900	1.00088	0.99357	0.2003	100.0	558	136	508	1,201	241	27	5	7	39	8	6	1	1,247	250
37年目	H 62	-	-	-	0.1926	100.0	551	136	509	1,196	230	27	5	7	39	7	6	1	1,241	239
38年目	H 63	-	-	-	0.1852	100.0	545	136	509	1,190	220	27	5	7	38	7	6	1	1,235	229
39年目	H 64	-	-	-	0.1780	100.0	539	136	510	1,185	211	27	5	7	38	7	6	1	1,229	219
40年目	H 65	-	-	-	0.1712	100.0	533	136	510	1,179	202	26	5	7	38	6	6	1	1,223	209
41年目	H 66	-	-	-	0.1646	100.0	527	136	511	1,174	193	26	5	7	38	6	6	1	1,217	200
42年目	H 67	-	-	-	0.1583	100.0	521	136	511	1,168	185	26	5	7	37	6	6	1	1,211	192
43年目	H 68	-	-	-	0.1522	100.0	515	136	511	1,163	177	25	5	7	37	6	6	1	1,205	183
44年目	H 69	-	-	-	0.1463	100.0	509	137	512	1,157	169	25	5	7	37	5	6	1	1,200	175
45年目	H 70	-	-	-	0.1407	100.0	502	137	512	1,151	162	25	5	7	36	5	6	1	1,194	168
46年目	H 71	-	-	-	0.1353	100.0	496	137	513	1,146	155	24	5	7	36	5	6	1	1,188	161
47年目	H 72	-	-	-	0.1301	100.0	490	137	513	1,140	148	24	5	7	36	5	6	1	1,182	154
48年目	H 73	-	-	-	0.1251	100.0	484	137	514	1,135	142	24	5	7	36	4	6	1	1,176	147
49年目	H 74	-	-	-	0.1203	100.0	478	137	514	1,129	136	24	5	7	35	4	6	1	1,170	141
合計(H25~H74)							30,396	6,670	25,006	62,073	23,214	1,496	238	333	2,067	784	324	122	64,463	24,120

便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## 便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名:第二東海自動車道(長泉沼津-吉原JCT)

年次	年度 (基準年 H 20)	総走行台数の年次別伸び率 (東海ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 ×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 (A) ×	現在価値 ×(A)	費用合計 ( ~ )	現在価値 割引率%	
																				現在価値 ×(A)
供用開始年次	H 25	1.00105	1.00218	1.00142	0.8219	100.0	665	127	477	1,270	1,044	33	5	6	44	36	7	6	1,320	1,085
1年目	H 26	1.00104	1.00218	1.00142	0.7903	100.0	666	128	478	1,272	1,005	33	5	6	44	35	7	5	1,322	1,045
2年目	H 27	1.00104	1.00217	1.00142	0.7599	100.0	666	128	479	1,274	968	33	5	6	44	33	7	5	1,324	1,006
3年目	H 28	1.00104	1.00217	1.00141	0.7307	100.0	667	128	480	1,276	932	33	5	6	44	32	7	5	1,326	969
4年目	H 29	1.00104	1.00216	1.00141	0.7026	100.0	668	128	481	1,278	898	33	5	6	44	31	7	5	1,328	933
5年目	H 30	1.00104	1.00216	1.00141	0.6756	100.0	669	129	483	1,280	865	33	5	6	44	30	7	5	1,330	899
6年目	H 31	1.00104	1.00215	1.00141	0.6496	100.0	669	129	484	1,282	833	33	5	6	44	29	7	4	1,333	866
7年目	H 32	1.00063	1.00313	1.00145	0.6246	100.0	670	129	485	1,284	802	33	5	6	44	28	7	4	1,335	834
8年目	H 33	1.00063	1.00312	1.00145	0.6006	100.0	670	130	486	1,286	772	33	5	6	44	26	7	4	1,337	803
9年目	H 34	1.00063	1.00311	1.00145	0.5775	100.0	671	130	488	1,288	744	33	5	6	44	25	7	4	1,339	774
10年目	H 35	1.00063	1.00310	1.00145	0.5553	100.0	671	130	489	1,291	717	33	5	7	44	25	7	4	1,342	745
11年目	H 36	1.00062	1.00309	1.00145	0.5339	100.0	672	131	491	1,293	690	33	5	7	44	24	7	4	1,344	718
12年目	H 37	1.00062	1.00308	1.00144	0.5134	100.0	672	131	492	1,295	665	33	5	7	44	23	7	4	1,347	691
13年目	H 38	1.00062	1.00307	1.00144	0.4936	100.0	672	132	494	1,298	641	33	5	7	44	22	7	3	1,349	666
14年目	H 39	1.00062	1.00306	1.00144	0.4746	100.0	673	132	495	1,300	617	33	5	7	44	21	7	3	1,351	641
15年目	H 40	1.00062	1.00305	1.00144	0.4564	100.0	673	132	497	1,303	594	33	5	7	44	20	7	3	1,354	618
16年目	H 41	1.00062	1.00304	1.00144	0.4388	100.0	674	133	498	1,305	573	33	5	7	45	20	7	3	1,356	595
17年目	H 42	0.99090	1.00090	0.99427	0.4220	100.0	674	133	500	1,307	552	33	5	7	45	19	7	3	1,359	573
18年目	H 43	0.99082	1.00090	0.99423	0.4057	100.0	668	133	500	1,302	528	33	5	7	44	18	7	3	1,353	549
19年目	H 44	0.99074	1.00090	0.99420	0.3901	100.0	662	134	501	1,296	506	33	5	7	44	17	7	3	1,347	525
20年目	H 45	0.99065	1.00090	0.99417	0.3751	100.0	656	134	501	1,290	484	32	5	7	44	16	7	3	1,341	503
21年目	H 46	0.99056	1.00089	0.99413	0.3607	100.0	650	134	502	1,285	463	32	5	7	43	16	7	2	1,335	482
22年目	H 47	0.99047	1.00089	0.99410	0.3468	100.0	643	134	502	1,279	444	32	5	7	43	15	7	2	1,329	461
23年目	H 48	0.99038	1.00089	0.99406	0.3335	100.0	637	134	502	1,274	425	31	5	7	43	14	7	2	1,323	441
24年目	H 49	0.99029	1.00089	0.99403	0.3207	100.0	631	134	503	1,268	407	31	5	7	43	14	7	2	1,317	423
25年目	H 50	0.99019	1.00089	0.99399	0.3083	100.0	625	134	503	1,263	389	31	5	7	42	13	7	2	1,312	404
26年目	H 51	0.99009	1.00089	0.99395	0.2965	100.0	619	134	504	1,257	373	30	5	7	42	12	7	2	1,306	387
27年目	H 52	0.98999	1.00089	0.99392	0.2851	100.0	613	135	504	1,252	357	30	5	7	42	12	7	2	1,300	371
28年目	H 53	0.98989	1.00089	0.99388	0.2741	100.0	607	135	505	1,246	342	30	5	7	41	11	6	2	1,294	355
29年目	H 54	0.98979	1.00089	0.99384	0.2636	100.0	601	135	505	1,240	327	30	5	7	41	11	6	2	1,288	340
30年目	H 55	0.98968	1.00089	0.99380	0.2534	100.0	594	135	506	1,235	313	29	5	7	41	10	6	2	1,282	325
31年目	H 56	0.98958	1.00089	0.99377	0.2437	100.0	588	135	506	1,229	300	29	5	7	41	10	6	2	1,276	311
32年目	H 57	0.98947	1.00089	0.99373	0.2343	100.0	582	135	506	1,224	287	29	5	7	40	9	6	1	1,270	298
33年目	H 58	0.98935	1.00089	0.99369	0.2253	100.0	576	135	507	1,218	274	28	5	7	40	9	6	1	1,264	285
34年目	H 59	0.98924	1.00088	0.99365	0.2166	100.0	570	135	507	1,213	263	28	5	7	40	9	6	1	1,258	273
35年目	H 60	0.98912	1.00088	0.99361	0.2083	100.0	564	135	508	1,207	251	28	5	7	39	8	6	1	1,253	261
36年目	H 61	0.98900	1.00088	0.99357	0.2003	100.0	558	136	508	1,201	241	27	5	7	39	8	6	1	1,247	250
37年目	H 62	-	-	-	0.1926	100.0	551	136	509	1,196	230	27	5	7	39	7	6	1	1,241	239
38年目	H 63	-	-	-	0.1852	100.0	545	136	509	1,190	220	27	5	7	38	7	6	1	1,235	229
39年目	H 64	-	-	-	0.1780	100.0	539	136	510	1,185	211	27	5	7	38	7	6	1	1,229	219
40年目	H 65	-	-	-	0.1712	100.0	533	136	510	1,179	202	26	5	7	38	6	6	1	1,223	209
41年目	H 66	-	-	-	0.1646	100.0	527	136	511	1,174	193	26	5	7	38	6	6	1	1,217	200
42年目	H 67	-	-	-	0.1583	100.0	521	136	511	1,168	185	26	5	7	37	6	6	1	1,211	192
43年目	H 68	-	-	-	0.1522	100.0	515	136	511	1,163	177	25	5	7	37	6	6	1	1,205	183
44年目	H 69	-	-	-	0.1463	100.0	509	137	512	1,157	169	25	5	7	37	5	6	1	1,200	175
45年目	H 70	-	-	-	0.1407	100.0	502	137	512	1,151	162	25	5	7	36	5	6	1	1,194	168
46年目	H 71	-	-	-	0.1353	100.0	496	137	513	1,146	155	24	5	7	36	5	6	1	1,188	161
47年目	H 72	-	-	-	0.1301	100.0	490	137	513	1,140	148	24	5	7	36	5	6	1	1,182	154
48年目	H 73	-	-	-	0.1251	100.0	484	137	514	1,135	142	24	5	7	36	4	6	1	1,176	147
49年目	H 74	-	-	-	0.1203	100.0	478	137	514	1,129	136	24	5	7	35	4	6	1	1,170	141
合計(H25~H74)							30,396	6,670	25,006	62,073	23,214	1,496	238	333	2,067	784	324	122	64,463	24,120

便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。